

『小学生のためのスター・ウォーズで学ぶ はじめてのプログラミング』

キキ・プロットマン、サイモン・タトム／著
多田淑恵／監修 Gakken
コンピューターや機械に「こんなことを やってね」「こういう風に 動いてね」と命令を出す 「プログラム」を作る作業 を「プログラミング」と 言います。スター・ウォー ズのキャラクターたちと、 楽しくプログラミングを 学んでみましょう。



『博学王13½のビックリ大図鑑』 集英社

「博学」とは広い分野にわたって豊富な 知識を持っていること。この本は地球の 構造からダイヤモンド、 菌類やチョコレート など、あらゆる分野を とり上げて解説してい ます。ページをめくれ ば、みんなの知的好奇 心を刺激することま ちがいなし！



『ネルソン・マンデラ』 新井淳也／まんが サイトウケンジ／シナリオ 峯陽一／監修

ラグビーワールドカップジャパン 2019 で優勝 した南アフリカ共和国。アパルトヘイト政策を 廃止し、この国に自由をもたらしした人物が、 ネルソン・マンデラです。 1993年にノーベル平和賞を受賞し 南アフリカ で初の黒人大統領となったネルソン・マンデラの 95年にわたる生涯を見てみましょう。



『こども「人を動かす」』

齋藤孝／著 創元社
アメリカ人のデール・カーネギーという 人が書いた『人を動かす』という本があ ります。今から100年くらい前に書か れたこの本は、世界中でベストセラーに なりました。 この本に書かれている、 人と上手につきあうた めのヒントを、齋藤孝先生 がわかりやすく教えてく れます。



下京 図書館だより 2020 はる

5年生 6年生



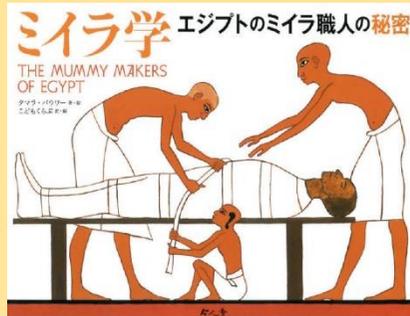
『古墳のなぞがわかる本』

河野正訓／監修 岩崎書店
古墳は前方後円墳だけじゃないって、 知っていましたか？ 教科書に出てくる 大仙陵古墳のほかにも、日本にはおよそ 16万基の古墳が あります。 この本を読めば、 あなたも古墳博士に なれるかも！？



『ミイラ学 エジプトのミイラ職人の秘密』

タマラ・パウワー／著・絵 こどもくらぶ／訳・編 いまじん舎
古代エジプトの少年王ツタンカーメンの 曾祖父にあたるイウヤが亡くなってから、 ミイラ職人がていねいにイウヤの遺体を ミイラにするまでの作業が描かれています。 そして、イウヤの家族が葬儀の列を作り、 王家の谷（王さまのお墓が集まっている ところ）に、葬られるまでのようすが、 絵巻のように美しく描かれています。



『SDGs めまっち式アクション100 ① 学校編』

沼田晶弘／監修 すずき出版
みんなは「SDGs（エスディー・ジーズ）持続可能な 開発目標」という言葉を知っていますか？ これは、簡単にいうと「今の地球が抱えている問題 を解決して、ずっと未来が続くようにしよう！」 と、決められた世界共通の17個の目標のこと。 この本では、みんなが学校で実行できる、SDGsの 目標達成につながるアクションを紹介しています。



『おれんち、動物病院』

山口理／作 岡本順／絵 文研出版

勇希は動物嫌い。でも、父さんは獣医さんで、ある日、動物病院を開業することになりました。じょうだんじゃない！

そうになったら、毎日動物のなき声でうるさくなるし、家が動物くさくなってしまわないか！家族みんなが賛成する中、勇希だけが反発します。



『大阪オナラ草紙』

たじぐちまさみ 谷口雅美／作 イシヤマアズサ／画 講談社

自分が描いた似顔絵で、友だちを傷つけてしまったことをきっかけに、平太はもう絵は描かないと決めていた。そんな時、おじいちゃんの手伝いで納戸の片づけをしていたら、古い冊子に引きずりこまれて、江戸時代にタイムスリップしてしまう。あやしまれた平太は、必死に未来から来たことを説明するが、がまんしていたオナラが出てしまい、なんと！現代に戻ってくる。それから平太は、江戸時代に行っては、オナラで現代にもどってくるようになって…



『わたしたちの家は、ちょっとへんです』

おかだいよこ 岡田依世子／作 ウラモトユウコ／絵 偕成社

杏奈、優子、志乃の三人は、それぞれちょっと複雑な家庭に不満を持っている。そのことをきっかけに仲良くなった三人だけど、それぞれ抱える事情が違うことから、言えないことが出てきて、モヤモヤ。女の子たちが自分に向き合い、成長していきます。



『そらいろ男爵』

シル・ポム／文 ティエリー・デデュー／絵 中島さおり／訳 主婦の友社

ある日、戦争がはじまりました。

そらいろ男爵も戦争に行かなければならなくなりました。そこで男爵は砲弾になるものを探します。重くて、あたったらガツーンと痛いもの…。男爵はぶあつい辞書を砲弾に使って、だいかつやくしますが、なかなか戦争は終わりません。のこった砲弾は、『戦争と平和』というタイトルのロシアの小説。けれど、本は敵にあたりませんでした。ところが、敵は本を持ち帰り…



『古道具ほんなら堂』

くすのきあさこ ひおきゆみこ 楠 草子／作 日置由美子／画 毎日新聞社

橙花さんは、ほんなら堂という古道具屋さんの店主です。古い道具はときどき不思議なことをおこします。困ったことがおきた時、橙花さんはちょっとだけ力をかしてくれます。けれど、本当にちょっとだけ。あとは自分の力で、問題を解決していくのです。



『シャドウ・チルドレン』

マーガレット・P・ハディックス／著 梅津かおり／訳 小学館

アメリカのとある田舎町。12歳の少年ルークは、だれにも見つからないように隠れて暮らしている。なぜなら、ルークは法律で禁じられている三番目の子どもだからだ。そんなある日、隣の家に自分と同じ三番目の子どもらしき姿を見つけ…



『ヴァンダーカンマー』

ここは魅惑の博物館』

かしさあかね 櫻崎茜／作 講談社

職場体験で自然史博物館に来た五人は、それぞれ別の仕事をする事になった。もともと興味のなかった、博物館での体験に、はじめはやる気のなかった五人だが、博物館の事を知るたびに、どんどん楽しくなってきた…



『よりみち3人 修学旅行』

いちかわきくこ 市川朔久子／作 講談社

小学校を卒業した春休み、天馬は元クラスメートの風知にたのまれて、柗と3人で、離れて暮らす風知のお父さんに会いに行くことになった。風知はお父さんから、旅のとちゅうに10人の知らない人から、卒業アルバムに寄せ書きをしてもらい、その人と写真を撮ってくること、という課題を出されていた。それぞれの事情で修学旅行に行けなかった3人の、ちょっと変わった修学旅行が始まる。



下京図書館

〈場所〉

下京区の新町通と松原通が交わる
ところを南に少し行ってね。
修徳公園の北側にあります！

〈開館時間〉

月・水～金曜日

午前9時半～午後7時半

土・日曜日・祝日

午前9時半～午後5時

(火曜日はおやすみ！)

